

上毛町教育委員会より

令和6年 上毛町二十歳のつどい

1月4日(木)、げんきの杜において、令和6年上毛町二十歳のつどいが厳粛に執り行われ、今年度二十歳を迎えられた52名が参加しました。

式典では、坪根町長からお祝いと激励の言葉が贈られ、二十歳の皆さんを代表して上田凱人さんが「困難に直面し、思い悩む日々が続く時は、今まで支えてくださった方々の温かさや良きふる里を思い出し、感謝の気持ちとともに、前に進んでいきます。」と決意を述べました。

式典後の記念講演会では世界の民間宇宙開拓の第一人者として活躍されているTAICHI氏をお招きし、『夢の宇宙旅行時代の到来』と題してご講演いただきました。TAICHI氏からは、常に千個以上の夢を持ち、それらが叶っていく素晴らしい毎日を実現させている経験談や成功の秘訣などについて紹介していただき、会場の皆さんは熱心に聴き入っていました。



▲記念講演会
株式会社ASTRAX 代表取締役・民間宇宙飛行士 TAICHI 氏



▲町長式辞



▲謝辞 上田 凱人さん



▲記念品贈呈 赤嶺 萌さん

上毛町・吉富町合同消防出初式

上毛町・吉富町合同消防出初式が、1月18日午前10時から上毛中学校体育館で行われました。今年は4年振りに規模縮小することなく通常開催となりました。

出初式は多数の来賓が見守る中、厳粛な雰囲気のもとで行われ、坪根町長をはじめ、来賓の方々による人員、服装の点検の後、団員への各種表彰などが行われました。

なお、上毛町消防団関係の表彰者は次のとおりです。(敬称略)



福岡県知事表彰

末松直幸、茂森宏一郎、宮本雄一、角一俊

福岡県消防協会表彰

優良団員 藤本和也、岡田茂樹、植山徳弘、山本隆裕、尾関憲昭、相原義典

永年勤続

- 10年 北山光博、大石正芳、栗林隆、宮本正晴
- 15年 則武伸彦
- 20年 末松直幸、茂森宏一郎、宮本雄一、角一俊
- 25年 中森博之、薬丸光則、井上和久
- 30年 井下誠治、村上英之、金谷公司、芝原聡、園田秀秋
- 35年 岸本正利
- 40年 古原修

大谷翔平選手から町内小学校に「グローブ」のプレゼント

メジャーリーガーの大谷翔平選手が、全国の小学校に「グローブ」を寄贈すると発表された「グローブ」が1月10日に教育委員会に届きました。

「グローブ」のほか「野球しようぜ。」などと書かれたメッセージも添えられており、楽しみにしていた4小学校に配付しました。



上毛町「大志塾」 ～デミー博士を迎えて～



新100歳お祝い訪問

令和5年12月9日に100歳を迎えられた秋吉キミ子さん(宇野)を、坪根町長が慶祝訪問し、お祝い状と記念品を贈呈させていただきました。

今後とも健やかに末永くお過ごしください。おめでとうございます。



「大志塾」は、夢を実現した方や実現に向けて努力している方、困難に立ち向かっている方などを講師として招聘し、本町の中学生などを対象に、夢や希望を与えられる講演会を開催することを目的に実施しています。

本年度は11月24日に、上毛中学校を1995(平成7)年3月に卒業した長崎大学工学博士、出水享(でみず あきら:デミー博士)氏を講師に迎え、実施しました。

デミー博士は、世界遺産「軍艦島」プームの火付け役で、軍艦島の研究に10年以上携わってきました。また土木界2.0時代を牽引する新進気鋭の土木学者として、「土木はやさしさを形にかえる仕事」をキャッチフレーズに、全国各地を駆け回っています。

講演では、軍艦島の歴史から、身の回りにある土木について興味深い話を聞くことができました。

特に夢の実現には、「挑戦」をキーワードに「失敗することはOK」「進むこと、学ぶこと」「なぜ？」を大切に」と心に残る講演でした。

生徒からは「崩壊寸前の軍艦島を力強く守っていることが印象に残った」「私たちが普段暮らしているのは土木によって支えられていることだと知り、土木はカッコいいなと思った」「僕もこれからいろいろなことに挑戦していこうと思った」と感想がありました。

今後も子どもたちが夢に向かって進めるよう、支援していきます。